

障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会 10周年記念 共に安心して暮らせる京都デザインフォーラム

「うずもれていた地域の課題と障害当事者のとりくみ」 一さまざまなバリアをこえて、共に生きる社会をめざして—

障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会では、いくつもの障害当事者団体などが協力して、10年間、障害者権利条約の完全実施をめざす活動を行ってきました。その活動の中で7年前から、障害を持つ人も持たない人も共に生きやすい街づくりをめざす集会として京都デザインフォーラムを実施してきました。今回のフォーラムでは、私たちの実行委員会の10年を振り返ると共に、バリアをのりこえて共に生きることができる社会づくりの新たなとりくみについて、みんなで考えたいと思います。

- 期 日：2020年1月26日（日）10:00～16:30
○会 場：京都テルサ セミナー室他（有料駐車場有）
〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70
○主 催：障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会
京都府社会福祉協議会

（事務局：京都市南区東九条松田町28 メゾングラース京都十条101
日本自立生活センター一気付 TEL:075-671-8484
FAX:075-671-8418 Email:jcil@cream.plala.or.jp）

- 後 援 京都市、京都新聞社会福祉事業団
(申請中) 京都府、京都市社会福祉協議会
○参加費 500円（資料代）
○情報保障：（手話通訳、要約筆記、点字資料などご希望の方は、
1月12日までに上記事務局までご連絡ください。）



<各講師のプロフィール>

◎社会福祉法人 京田辺市社会福祉協議会

事務局次長兼相談員 森田 里佳 氏（社会福祉士・精神保健福祉士）

1996年に厚生省（当時）事業「ふれあいのまちづくり事業」の相談員として、京田辺市社会福祉協議会に採用される。生活の困りごと相談を行う「ふれあい相談室」、低所得の方への貸付制度である生活福祉資金貸付事業や、福祉サービスの利用や金銭管理などを支援する地域福祉権利擁護事業の相談員、ボランティア活動支援やコミュニティカフェ「りあん」の運営など、幅広く地域福祉推進業務に従事する。

◎特定非営利活動法人 京都マック

施設長 模原 節子 氏

保育士として15年従事する。自身がアルコール依存症と診断され、依存症リハビリ施設にて回復、断酒生活を送る経験を持つ。当事者スタッフとしてリハビリ施設職員として従事した後、現在は、京都マック施設長、京都女性の回復を支援する会代表、京都府アルコール健康障害対策推進会議委員（当事者・支援団体代表）などを歴任、活躍している。

◎ウィメンズカウンセリング京都

代表 井上摩耶子 氏

同志社大学大学院文学研究科修士課程修了。心身障害児通園施設、高等学校での心理カウンセラー、大学講師を経て、1995年9月より「ウィメンズカウンセリング京都」代表。京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター「京都SARA」スーパーバイザー。カウンセリング、サポートグループ活動とともに、性暴力被害者、ドメスティックバイオレンス被害者のための法廷での代弁・擁護活動に取り組んでいる。

○プログラム

午前（第一部）

「障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会結成10周年記念企画」 — その歩みとこれからの課題 —

9：30 開場

10：00 開会

「障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会の10年を振り返って」

(実行委員会事務局)

「障害のある人もない人も共に生き生きと暮らせるまちづくり条例」の現在の課題について

(京都府健康福祉部障害者支援課より)

パネルディスカッション

「今後の京都における当事者運動の課題と諸団体の連携の意義について」

(障害者運動にかかわる各種団体の次代をになう若手から)

「まとめ（実行委員会の今後について）」

12：00 休憩

午後（第二部）

誰をも取り残さない地域社会にむけて、どうつながりあっていけるのか？

— うずもれていた地域の課題と権利擁護 —

13：00

○講師紹介 コーディネーター 矢吹文敏（実行委員会副代表）より

○社会福祉法人 京田辺市社会福祉協議会 事務局次長兼相談員 森田里佳 氏

「意思決定支援の現場から」

○ウィメンズカウンセリング京都代表 井上摩耶子 氏

「女性の権利擁護のとりくみ」

○特定非営利活動法人 京都マック 施設長 棚原節子 氏

「アルコール依存など、依存症者の回復のためのとりくみ」

14：45 休憩

15：00 グループディスカッション（参加者全員が3～4グループに分かれて行う）

16：15 グループから報告とまとめ

16：30 閉会